

# 医者も知らない、平穏死



連載 52

セカンドオピニオンを受けられるのは、大病院や総合病院だけだと思っている人は多いのではないだろうか？

実は、町医者でも受けられます。本を出版するようになってから、私のところにも毎日のようにセカンドオピニオンを求める患者さんやご家族がいらつしやいます。時には、随分遠方から、ご家族や親族も一緒に大勢で……。診察室で何人もの目に見つめられてお話をするのは慣れないので、やっぱり緊張しますね。

さて、今後セカンドオピニオンを受けることがあったら、主治医の紹介状を持参するようにしてください。

「ほかの医者の意見を聞きたい」と言ったら、主治医が気を悪く

## 町医者でもセカンドオピニオンは受けられる

「長尾和宏」長尾クリニック院長。日本尊厳死協会副理事長。著書に「平穏死10の条件」など。するのではないかと、思い、主治医に黙って手ぶらで来る患者さんも少なくありません。しかし、それではお話を伺うだけで相当な時間がかかってしまい、時間をロスします。

セカンドオピニオンをよく受ける町医者から言わせてもらうと、医療情報のみならず患者さんや家族の気持ちも正直に話してくれたほうが、より突っ込んだ話ができます。患者さんはセカンドオピニオンを受ける権利がありますから、遠慮なく、紹介状を書いてもらってください。

ところで町医者でセカンドオピニオンを受ける場合、いくらかかるかご存じですか？ ウン万円取るどころもあるようですが、私は初診料だけを算定しています。初診料は保険点数270点なので、1割負担なら270円、3割負担なら810円、全額自費なら2700円です。

(写真はイメージ)

